

#### Jichi 地域連携ニュース

- ・腎臓内科 教授就任のご挨拶………森下 義幸
- ・世界糖尿病デー健康フェスタ2025のご案内
- ・相談窓口のご案内
- ・脳卒中や心臓病についてお気軽にご相談ください
- |・「仕事に関すること」病院で相談できます
- ・治療と仕事の両立に関する相談会
- ・自治医科大学附属病院医師同門会について
- ・FAXによる患者紹介について

#### 腎臓内科 教授就任のご挨拶

#### 腎臓内科 教授 森下 義幸



令和7年8月より自治医科大学腎臓内科教授を拝命いたしました森下義幸と申します。私は1996年に本学を卒業し、義務年限や米国での研究留学を経て、これまで自治医科大学さいたま医療センター腎臓内科教授を務めてまいりました。このたび本院に着任し、これまで以上に地域の先生方と力を合わせながら、腎疾患診療・研究・教育に取り組んでいきたいと考えております。

腎臓内科の診療領域は幅広く、ネフローゼ症候群や腎炎に対する腎生検と治療、急性腎障害 (AKI)や慢性腎臓病 (CKD)の診断と進行抑制、透析療法や腎移植に至るまで多岐にわたります。 近年はSGLT 2 阻害薬、ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬、GLP-1 受容体作動薬など新しい薬剤も 登場し、CKD治療は新たな段階に入っており、 地域での早期介入がますます重要になっています。また当科では血液透析や腹膜透析に加えて、両者のハイブリッド療法や在宅透析など、患者さんの生活に寄り添った診療を進めています。

地域連携の面では、従来のFAX紹介に加えてオンラインでの診療情報共有も整備中です。CKD進行例や透析導入時期の判断、腎移植適応のご相談など、地域の先生方と一緒に検討できる体制を強化してまいります。また、先生方や医療スタッフの皆様と知識を共有できる「腎疾患診療セミナー」の開催も予定しており、最新の情報をお伝えしながら、地域全体の医療の質向上に貢献できればと願っています。

これからも「地域に根ざした腎臓内科」として、気軽にご相談いただける存在でありたいと考えております。どうぞ今後とも変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

#### 世界糖尿病デー健康フェスタ2025のご案内

自治医科大学では、今年も11月12日(水)に世界糖尿病デー健康フェスタを開催します。

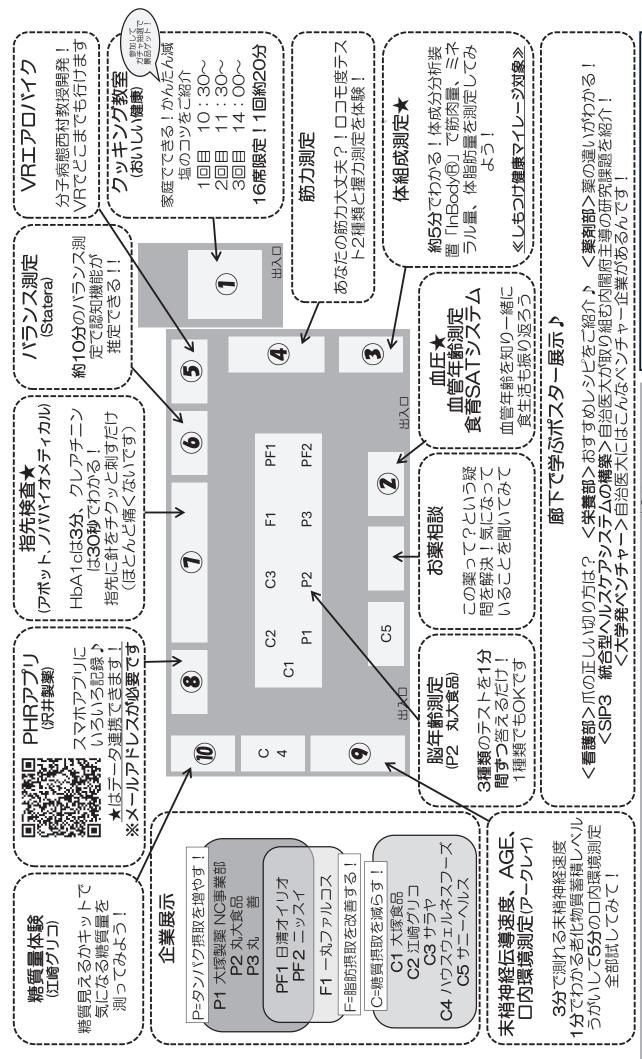
世界糖尿病デーとは、WHOが制定する糖尿病の疾患啓発の日として11月14日に定められており、また11月は「糖尿病予防・重症化予防強化月間」とされています。11月14日は1921年にインスリンを発見し、1923年にノーベル医学賞を受賞したカナダの科学者フレデリック・バンティング博士の誕生日にちなんでいます。

糖尿病の発症予防や重症化抑止には食事と運動が重要ですが、たとえば糖尿病食は、実は糖尿病をお持ちの方々だけのものではなく、すべての人にとってのヘルシー・フードであるとも言えます。また運動についても同様であり、糖尿病について知ることはすべての人の健康維持に有益です。

具体的な内容は別掲のとおりですが、昨年は5社だった協力企業(アボット、アルム、アークレイ、 江崎グリコ、おいしい健康)が今年は大幅に増えて17社の予定です(アボット、アークレイ、江崎グリコ、 おいしい健康、一丸ファルコス、大塚食品、大塚製薬、サニーヘルス、サラヤ、沢井製薬、Statera、ニッ スイ、日清オイリオ、ノババイオメディカル、ハウス食品、丸大食品、丸善の各社)。これら多数の企 業や自治体(下野市、栃木県)の協力を得て、多くの健康指標を実際に測定して頂いたり、ヘルシー・フー ドの見本などをご覧頂く予定です。また地元のプロスポーツチームである栃木ゴールデンブレーブスの 監督さんによるトークイベントも予定されています。

例えば「バリアフリー」という がリーシャル・イノで一かるるマイスを 最初は身体に不自由のとしてステートで、それが普及であるして、それが普及であるにである。 での人をしてきたのとに発展してきたの人をしてきたの人とできたの人を に発展してきたや運動療法の全体いでは、 は、これからするに発展してがよる でするに発展してがいます。 でするとの世界糖尿病が、健は までするとのとのでは、 でするに発展してがいます。 でするとのでは、 でするに発展してがいます。





# ご協力ありがとうございました。

出展企業:アークレイ(株),アポット ダイアグノスティクスメディカル(株),(株)ー丸ファルコス,(株)江崎グリコ,(株)おいしい健康,大塚食品(株),大塚製薬(株)NC事業部,サニーヘルス(株),サラヤ(株),沢井製薬(株),statera(合),日清オイリオ(株),ニッスイ(株),ババイオメディカル(株),ハウスウᠴルネスフーズ(株),丸大食品(株)

m

下監督のトークシ

特別講演

12:45-13:30

出入口

## 相談窓口のご案内

当院では相談窓口を設け、通院・入院中の患者(児)さんとご家族の皆様が抱えている様々な問題等に対応できる相談体制をとっております。

ご相談の内容により、医師や看護職、医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)、管理栄養士、薬剤師、公認心理師、リハビリテーションスタッフと協力し、また必要に応じて、院外の関係機関と連携を図ります。

#### こんなとき、お気軽にご相談ください

皆様が自分らしく生活するためのお手伝いをいたします

「仕事に関すること」病院で相談できます



#### 患者サポートセンター (医療福祉相談室)

病気になると、身体のことばかりでなく、多くの困ったことに直面することがあります。病気の状態に関係なく、病気によって生じるさまざまな生活上の問題(経済的・社会的・心理的等)に関する相談をお受けしています。

#### がん相談支援センター

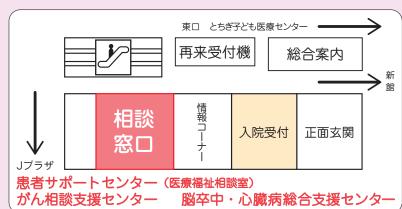
不安や悩みなど、がんに関する相談をお受けしています。まだ治療を開始していない方や他の病院で治療を受けている方からの相談もお受けしています。

また、がん患者と家族のサロン「虹」を開催しております。

#### 脳卒中・心臓病総合支援センター

脳卒中や心臓病に関連する不安や悩みなどの相談を お受けしています。

また、他の病院で治療を受けている方からの相談も お受けしています。



#### Jichi Medical University Hospital

お問

合

#### 自治医科大学附属病院 相談窓口

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1 | 原成原

TEL 0285-58-7107(直通)

午前8時30分~午後5時15分(月~金 ※休診日除く)



附属病院「各種相談窓口」

#### 栃木県・自治医科大学附属病院

# 脳卒中や心臓病についてお気軽にご相談ください



当院では、通院・入院中の患者(児)さんとご家族の皆様が安心して生活できるよう、さまざまな問題などに応じる相談窓口を設けております。



センターでは、脳卒中や心臓病に関連する不安や 悩みなどの相談をお受けしています。

また、他の病院で治療を受けている方からの相談 もお受けしています。\*紹介状不要、相談無料

相談内容によっては、ご返答にお時間がかかる場合やお応えできない場合がございます。



ご相談の秘密は厳守します。

#### 例えば

- ●病気のリスクや予防について知りたい
- 食事のことについて知りたい
- ●どれくらい体を動かしてよいか知りたい
- ●治療と仕事の両立について知りたい
- ●医療費が心配
- ●通院・入院中の生活や仕事が不安
- ●福祉サービスや手続きについて知りたい



etc



お問合せ

#### 脳卒中・心臓病総合支援センター

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

TEL 0285-58-7107(直通)

午前8時30分~午後5時15分(月~金 ※休診日除く)



詳細はこちら

### 「仕事に関すること」 病院で相談できます

治療を受け ながら仕事を 続けたい 以前と同じ ように働けるか 不安

> どのような 支援制度が あるか?

例えば

職場に病気を どう伝えたら いいか?

再就職したい

いつ、どのように 仕事に復帰したら いいか?

#### 秘密厳守

十分な時間をご用意させていただくため、 事前に相談希望日時をお知らせいただく ことをお勧めします。

#### 





#### 自治医科大学附属病院 相談窓口

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

TEL 0285-58-7107(直涌)

午前8時30分~午後5時15分(月~金 ※休診日除く)



仕事に関する ことへの相談

#### 治療と仕事の両立に関する相談会



#### 在職中・休職中の方

両立支援促進員 (栃木産業保健総合支援センター) による相談会

◇日 時:毎月第2水曜日

10:00~13:00

#### (再)求職中の方

就職

就労ナビゲーター (ハローワーク宇都宮)

による相談会

◇日 時:毎月第2水曜日

13:00~16:00

#### 開催予定日 〈毎月第2水曜日〉

2025年
4月9日 5月14日 6月11日 7月9日 8月13日
9月10日 10月8日 11月12日 12月10日

• 2026年 1月14日 2月4日 3月11日

原則予約制

事前に相談希望日時を お知らせください。





お問合せ:患者サポートセンター(医療福祉相談室)

がん相談支援センター

脳卒中・心臓病総合支援センター

開室時間:午前8時30分~午後5時15分(月~金 ※休診日除く) 場 所:本館1階 正面玄関西側 TEL:0285-58-7107 (直通)

#### 自治医科大学附属病院医師同門会について

当病院では、OB医師を中心に「自治医科大学附属病院医師同門会」を組織し、総会・懇親会の開催や会報の発行等を行っております。

入会の条件は、「①自治医科大学附属病院で、医師・歯科医師として勤務経験があること、②同会の趣旨に賛同していただくこと」の2点のみです。会費は3年間で1万円です。

これを機会に是非入会をお勧めいたしますとともに、皆様方の周囲に当病院OB医師がおられるときは、当会の存在をご案内くださいますようお願いいたします。

入会に関する連絡・照会先は次のとおりです。

自治医科大学附属病院 医師同門会事務局(地域医療連携室内) 担当:松本、熊倉

TEL 0285-58-7461 / FAX 0285-44-5397 / e-mail byoushin 3 @jichi.ac.jp

#### FAXによる患者紹介について

当院では、FAXにより患者さんの事前予約を行っております。事前にカルテの作成等事務手続きを済ませておきます。是非ご利用いただきますようご案内いたします。

#### FAX 事前予約受付(休診日を除く) 月曜日から金曜日まで 午前9時~午後3時

受付時間外にお送りいただいた申込書の対応は翌受付時間内での対応となります。

#### ーご注意ー

- ◆ 医療機関以外(患者さん本人等)からの予約受付は行っておりません。
- ◆ 受診当日の予約、および時間予約は行っておりません。
- ◆ 予約を変更(又は取消)される場合は、事前に**紹介元医療機関**から地域医療連携室までご連絡ください。
- ◆ セカンドオピニオン・治験の予約は、FAXによる受付は行っておりません。

#### <FAX予約のご利用方法>

- 1. 「FAX診療予約申込書」と「紹介状(診療情報提供書)」を併せてFAXしてください。FAX診療予約申込書は、当院のホームページ (http://www.jichi.ac.jp/hospital/)より ダウンロードできます。
- 2. 当院では予約をお取りし、「FAXによる診療予約票」を返信します。
- 3. 患者さんに「紹介状(診療情報提供書)」と「FAXによる診療予約票」をお渡しください。
- 4. 来院日には、「紹介状(診療情報提供書)」とマイナンバーカード(又は健康保険証)を持参し、 医事課・FAX紹介状提示窓口に提示するようご案内をしてください。

